

人権教育に関わる年間指導計画

小平市立小平第一小学校

人権教育にかかわる年間指導計画作成のための方針

普遍的な視点：自分も他人も受容し、理解し、尊重しあう態度の育成

個別的な視点：小金井特別支援学校との副籍交流、若竹学級との交流学習、高齢者や障がい者との交流活動、体験学習（相互文化理解）、ふれあい月間（年3回）、人権標語の作成、図書指導と連携した人権についての本の紹介、年3回のいじめ防止授業

第5学年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
各教科	国語 「銀色の裏地」 友情について考える。	家庭科 「家族の生活再発見」 家族が各々の役割をもち協力し合 って生活していることを知る。				保健 「心の健康」 心は年齢と共に発達すること を知り、心豊かに生活しようと する意欲をもつ。		国語 「よりよい学校生活のために」 自分の意見をしっかりとち、いろ いろな考え方があつたことを理解 する。			理科 「人のたんじょう」 命の大切さについて考える。	
	社会 「未来を支える食料生産」 職業には、いろいろあり、どの仕事も大切であることを知る。									社会 「国土の自然とともに生きる」 公害問題を知り、国土の自然を大切にすることについ て考える。		
	外国語 異文化についての理解を深める。言葉を通して多くの国や文化に親しみをもつ。											
道徳	友情・信頼 友達どうしの相 互の信頼のもと に、人格を尊重し 合いよりよい人 間関係を築いて いこうとする心 情を育てる。	善悪の判断、自律 、自由と責任 自由を大切に し、自律的で責任 のある行動をしよ うとする態度を 育てる。	公正、公平、社会主義 誰に対しても差 別をしたり偏見 をもったりする ことなく、公正、 公平にし、正義の 実現に努めよう とする態度を育 てる。  いじめ防止授業① 「どうすればいいんだ」	自然愛護 自然のすばらし さを知り、自然環 境を大切にしよう とする心情を 育てる。		生命の尊さ 生命のかけがえ のなさを自覚す るとともに、人間 の誕生の喜びや 死の重さについ て知り、よりよ く生きようとする 心情を育てる。	国際理解、国際親 善 日本人としての 自覚をもって、国 際親善に努めよ うとする態度を 育てる。	相互理解、寛容 自分と異なる意見 や立場を尊重し、 広い心で接しよう とする心情を育て る。  いじめ防止授業② 「ブランコ乗りの ピエロ」	伝統と文化の尊重、 国や郷土を愛する態 度 日本の伝統と文 化の良さと文 化の育んでき た日本と日本人 の心を愛する心 情を育てる。	親切、思いやり 誰に対しても思 いやりの心をも ち、相手の立場に 立って親切にし ようとする態度 を育てる。	生命の尊さ 生命のかけがえ のないものであること を理解し、日本人として の自覚をもって国 際親善に努めよう とする心情を育てる。  いじめ防止授業③ 「コースチャぼう やを救え」	感動、畏敬の念 人間の力を超え たものに対する 畏敬の念をも つようとする心 情を育てる。
	総合学習 コンピューターを上手に使う(通年) インターネットで、課題解決のための資料を探す。情報モラルを守らない人権侵害について知る。  「よりよい食について考えよう」 お米を育て、自分たちの食生活を見直すことで、食べ物が作られるまでの苦労や喜びを考えるとともに、働く人 に対して感謝の気持ちをもつことができる。  SDGsについて考えよう SDGsについて調べる学習を通し、個人が主体的に課 題意識をもつことができる。											
特別活動	たてわり班活動											
	学級活動 クラスのめあて お互いを大切にす ることを確認し、 クラスのめあてに ついて考える。										6年生を送る会 6年生を送る会 を企画し、6年生 に感謝する気持 ちを表す。	学級活動 一年を振り返 って 互いを認め合う。
その他	行事への取り組みで若竹学級（特別支援教室）との交流 (日常の授業や遠足、運動会、社会科見学、展覧会など)											
	生活指導 気持ち のよいあいさつを しよう 気持ちの良いあい さつの仕方を知 る。	行事 宿泊学習 友達と協力して 活動する。	こだいら特活の 日 学級会を実施し、自 他ともに意見を認め 合う力を養う。						行事 全校遠足 異学年の友達と 仲良く活動する。			生活指導 きれい な教室にしよう 身の回りを整頓し、 新しい学年への自 覚を育てる。

